

【事務事業調査】

事務事業名	緊急通報装置貸付事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-030103-003-01-02-0
担当部課	健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉担当 吉葉恵子	事業の分類	既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	独り暮らしの高齢者や重度身体障害者のお宅に、緊急事態が発生したときに、ボタンひとつで委託業者に通報が行き、警備員が駆けつける装置を取り付ける。 また、緊急時以外にも、月1回警備員が訪問して安否確認を行う。	独り暮らしの高齢者や重度身体障害者が急病や災害等の緊急時に24時間体制で対応することが出来るため、安心した生活が送れる。ボタンでの通報のほかに火災報知機もセットされており、音声で知らせると同時に委託業者にも通報が行き、早期対応が図れる。
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
緊急通報装置貸与件数	140件		H20年度未設置件数 115件 受報件数 57件 うち、救急車要請 6件 H21年8月末現在設置件数 121件 受報件数 28件 うち、救急車要請 4件

事業費(計画)

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	通信運搬費	10,500	福祉電話移設料 1台
2	委託料	5,468,400	緊急通報システム利用料 @3,100 × 140件 × 12月 × 1.05 = 5,468,400
3	扶助費	77,400	福祉電話使用料 @2,150 × 3台 × 12月 基本料金 + 60通話分
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		5,556,300	

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	5,556,300		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	5,556,300		